

劇場型水防訓練の実施

狛江市

昭和49年に狛江市で発生した多摩川堤防決壊から50年の節目の年であり、過去の教訓を後世に伝えるため、多摩川緑地公園グランドにおいて大規模な劇場型水防演習を実施した。さらに同会場において50年前に甚大な被害をもたらした水害を振り返り、市民の水害への備えの意識の啓発を目的とした展示エリアを設置し狛江市の防災についての取組みを広く周知した。



土のう搬送(市職員)



都市型水防工法(自主防災組織)



マンホール噴出防止工法(消防団)



展示エリアでの防災広報



展示エリアでの防災広報



訓練終了後の様子